



# 飛翔

伊仙町立犬田布中学校

犬田布中キャッチフレーズ 飛翔の教育  
「心地よいあいさつ」「輝く瞳」「自立」  
HPアドレス：www.t2.toku-vision.com/~inuchu/

## 心身を鍛錬し「生きる力」を育てよう！

校長 十田 孝志

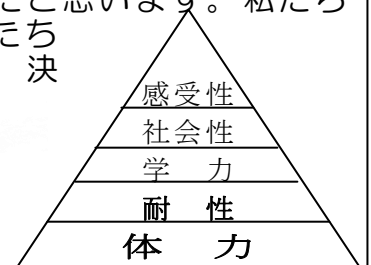
このタイトルは、先月阿権小学校を会場にして行われた伊仙町PTA連絡協議会実践発表会において、講演された三浦清一郎氏の演題です。

最近の子ども教育についてこのような趣旨の話をする方はあまり見受けませんが、教育を仕事としている者として日頃感じていることと通じる部分が多々ありましたので、少し紹介したいと思います。

- ・生きる力の第1条件は、「抵抗力」その基本は「体力」と「耐性」である。
- ・現代っ子の課題は「自己評価」が甘く「実力」と「我慢」する力が足りないこと。
- ・教育の3原則を守ること。
  - ①「体験原則」体験して始めて実感できる。体験不足は「体得」の機会を逸する。
  - ②「指導原則」教わって初めて物事が分かる。子どもには命じてでも勉強させよ。
  - ③「練習原則」体験と学習の結果を実力にするには反復と練習が必要。知識と技術は応用と実践を反復しなければ身に付かない。
- ・今の日本の保護者は、4つの過剰（やり過ぎ）を半分に減らすことが必要だ。
  - ①世話し過ぎ
  - ②指示し過ぎ
  - ③授与し過ぎ
  - ④受容し過ぎ
- ・危険なルール違反は親や指導者として強制的にでも止めること。（ドラッグ・いじめ・飲酒・喫煙・暴力・万引き・暴走・授業妨害・援助交際など）
- ・子どもと友だちになってしまった親や指導者では子どもの欲求を制止できない。
- ・子どもには指導者に対する「尊敬」を教えて下さい。

講話全体の印象としては「極論」ではないかというような声も聞こえて来そうでしたが、今、私たちが真剣に考えなければならないことでもあったと思います。私たちは、大人よりもずっと先の未来を生きていくことになる子どもたちを育てています。その子どもたちが自分で考え、悩み、工夫し、決断しながら、自分の人生を価値ある素晴らしいものにできるような「生きる力」を身に付けさせたいと願っています。

今回の三浦先生のお話を、学校と家庭が協力して少しでも実践に移していくことが、必要ではないかと考えています。



〔生きる力の三角形〕

### 頑張ったね！おめでとう！

- 英語検定
  - 3級 3年 上野みなみ
- 中学生川柳コンクール
  - 入選 3年 中 夢子
- 県作文コンクール地区審査
  - 入選 2年 久保結愛
- 漢字検定
  - 4級 2年 水本ひなの
  - 5級 1年 河島未来
- J A書道コンクール
  - 佳作 1年 河島未来
- 町人権標語選考会
  - 入選 3年 清水美香
  - 松 実季

月	日	曜	今後の行事予定
12	28	月	仕事納め
1	4	月	仕事始め
1	5	火	町成人式
1	8	金	始業式・大掃除・学活
1	13	水	鹿児島学習定着度調査・3年実力テスト
1	14	木	鹿児島学習定着度調査・3年実力テスト
1	15	金	私立入試事前指導（3年）
1	17	日	クリーン作戦
1	20	水	生徒朝会
1	22	金	給食指導（創意）
1	25	月	ふれあいタイム（創意）
1	27	水	全校朝会
1	28	木	入学説明会
1	29	金	生徒会専門部会・代議員会



【12月3日（木）避難訓練】



【校内ロードレース大会】		(学年)
男子	1位 廣畑 凜②	中 夢子③
	2位 南郷 亮太①	女 中 満月②
	3位 川本 夏生①	中 為 彩香①
	4位 仲島 正貴②	女 福 島 彩花③
	5位 迫田 亜義翔②	子 大 山 はな乃②
	6位 廣畑 樹①	子 上 野 みなみ③
【躍進賞】		
	北郷 一輝②	廣畑 凜②
	仲島 正貴②	迫田 亜義翔②



【12月11日（金）校内ロードレース大会】



【躍進賞】



【12月11日（金）学校保健委員会】



【12月17日（木）鹿児島交響楽団公演】